



眞城院(弁財天)



龍正院(毘沙門天)



昌福寺(寿老人)



成田ゆめ牧場  
(福祿寿)

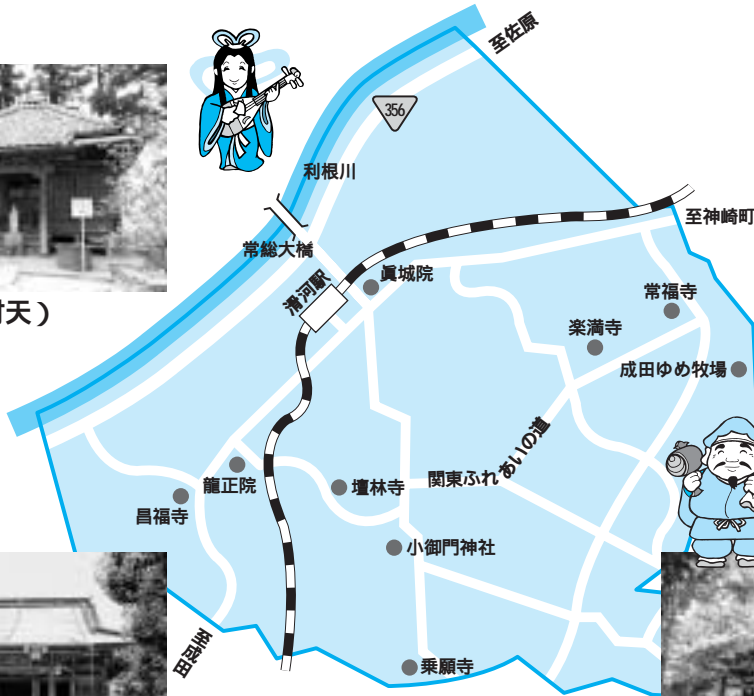
知らない町を歩く楽しみ、歴史建造物を見て巡る楽しみ、寺社や周辺に咲く草花や田園風景などの自然に触れる楽しみ、各場所の御朱印を集める楽しみなどいろいろ楽しめる方があります。

◆しもふさ七福神巡り《全行程約17km》

滑河駅→眞城院(弁財天)→成田ゆめ牧場(福祿寿)→常福寺(大黒天)→楽満寺(恵比寿)→乗願寺(布袋尊)→昌福寺(寿老人)→龍正院(毘沙門天)

◆関東ふれあいの道「自然と歴史をたどるみち」《全行程約12km、所要時間約3時間》

下総神崎駅→神宮寺(神崎町。以下は下総町)→常福寺→楽満寺→小御門神社→壇林寺→龍正院



下総町・大栄町

自然・歴史・散策を楽しむ



常福寺(大黒天)



楽満寺(恵比寿)



乗願寺(布袋尊)



しもふさ七福神巡り  
下総町には房総の魅力500選に選ばれた龍正院(滑河観音をはじめ、豊かな自然と数多くの神社や寺院が昔の面影を残しています。  
そこで、町の活性化を目指し町おこし事業の一つとして、歴史ある六つの寺院と観光牧場である成田ゆめ牧場の7カ所に七福神をまつた「しもふさ七福神巡り」が平成元年よりスタートし、今では町の観光名所にもなっています。  
知らない町を歩く楽しみ、歴史建造物を見て巡る楽しみ、寺社や周辺に咲く草花や田園風景などの自然に触れる楽しみ、各場所の御朱印を集める楽しみなどいろいろ楽しめる方があります。

初冬の風物詩「木まち」

毎年11月18日から23日までの6日間、滑河観音の境内では「木まち」と呼ばれる植木市が開かれます。木まちは江戸時代に馬を取り引きする「馬市」として行われていたものですが、鉄道の開通により徐々に廃れ、戦後植木市へと変わりました。



また、18日には大護摩法要と子どもたちの身上安全を祈る御稚児の練供養も行われ、境内は多くの人々にぎわいを見せます。

# 空と陸を結ぶ物流の拠点に

## 工業団地と物流団地

農業を主な産業としている大栄町ですが、近年、立地を生かした工業用地の整備と工場・企業誘致で活力あるまちづくりを進めています。

成田国際空港に隣接し、都心から空港、そして鹿島港を結ぶ基幹道路上に位置する特性を最大限に活用するため、昭和61年より大栄工業団地を稼働。現在、(財)千葉県まちづくり公社によ

る新たな工業用地として大栄物流団地を造成し分譲を開始しました。

## 発達する交通網

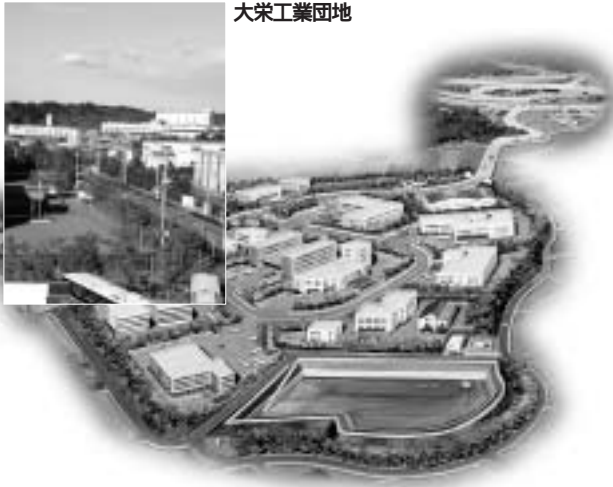
空港を中心に全国へ広がるネットワーク

大栄町は、成田国際空港とは車で15分の距離に位置し、東関東自動車道のインターチェンジがあり、都心とのアクセスに恵まれています。その北側には国道51号、周辺には東総有料道路と4本の県道で近隣市町村と通じています。また、ジャンクションやインターチェンジの設置が予定されている

首都圏中央連絡自動車道(通称圏央道)の整備も進められています。

今、こうした陸路と空路で全国さらには世界へとネットワークされた新しいまちづくりが展開されようとしています。

大栄工業団地



物流団地完成イメージ図(財)千葉県まちづくり公社発行



成田国際空港



東関東自動車道



## ふるさとふれあいまつり ~どお~んといこう2005~

会場には屋台や模擬店が軒を連ね、中央ステージではさまざまなショーが繰り上げられる大栄町最大のイベントです。また、同時開催される「日本一のいも掘り広場」では、ペニアズマや新鮮野菜の掘り取り体験、豚汁の無料サービスなどがあります。町外や県外からの参加者も多く早朝から長い行列ができます。

### ふるさとふれあいまつり

- 日時** 11月23日(祝)雨天決行、午前10時~午後3時
- 場所** ニホン・オートモービル・カレッジ (JR成田駅から車で約35分)
- 内容** はまなす太鼓、マジレンジャーショー、アカペラショーなど
- 問い合わせ先** 大栄町役場地域振興課 ☎0478-73-8070 へ。

### 日本一のいも掘り広場

- 日時** 11月23日(祝)午前9時30分から・雨天の場合は26日(土)に延期。いも(5kgまで500円、それ以上は1kgあたり100円増し)・野菜(1袋300円)でつめ放題がなくなるまで
- 場所** B & G海洋センター周辺畑 (JR成田駅から車で約25分)
- 問い合わせ先** 大栄町役場農政課 ☎0478-73-8064 へ。

